

北中だより

《第68代生徒会スローガン》

個性開花
咲かせ！世界に一つだけの花

第 12 号

令和7年10月29日

倉敷市立北中学校

北中祭 実施！ — 3年生は最後の北中祭に思いを込めて — 10/11

昨年に続き、全校生徒と保護者の方が体育館に一堂に会して、北中祭を実施しました。内容は、3年生の歌声大会、弁論・英語スピーチコンテストの発表、生徒会執行部による引き継ぎ式と催し物、吹奏楽部による演奏、美術部・美術の授業で制作した作品展示を行いました。

特に3年生にとっては、中学校生活最後の歌声大会ということもあり、1年生から積み上げてきた歌唱力と思いを込めたハーモニーは、聴く人の心に響いたことと思います。短い準備期間でしたが、クラスで心を一つにして集中し、練習に取り組みました。1・2年生にも3年生の思いが伝わり、北中学校の良き伝統を引き継いでくれるのではないかと期待しています。



◇北中祭での3年生歌声大会の様子

◇学年歌声大会の成績

【3年生】	1位 4組	2位 5組	3位 1・3組
【2年生】	1位 1組	2位 6組	3位 5組
【1年生】	1位 2組	2位 6組	3位 7組

生徒会引き継ぎ式実施！

— 新旧役員交代 新生徒会の働きに期待 —



◇北中祭の各場面

2年生 マナー講習会実施！ — 働くことの意義やマナーの必要性を学びました！ — 10/3



◇2年生マナー講習会の様子

2年生がマナー講習会を実施しました。11月に、予定されているチャレンジワークに向けての学習の一環として、講師の先生をお招きし、マナーの必要性について学びました。働くことの意義、コミュニケーション能力の大切さ、礼の仕方・姿勢、言葉遣い、身だしなみ等、段階を追って丁寧に教えていただきました。講習会后、生徒の顔つきが引き締まって見えました。自分のことを見つめ直すことで、仕事や将来に向けて意識を高めてもらいたいと思います。

裏面に続く⇒

中庄ふれあいフェスティバル開催！ — 運営のお手伝いで地域に貢献しました！ — 10/12



◇中学生ボランティアの様子

秋の季節が深まりつつある中、中庄ふれあいフェスティバルが開催されました。各町内会の幼児から高齢者までの方が参加し、思考を凝らした様々な競技を行いました。運営のお手伝いを、北中学校の生徒ボランティアが一役を担いました。また、フェスティバルの中盤では、吹奏楽部がミニコンサートを行い、懐かしい歌謡曲から現代ポップスまで多様なジャンルの曲を演奏し、会場を大いに盛り上げました。今回、生徒ボランティア 36 名が参加し、地域貢献に努めてくれました。

地域の方からも感謝の気持ちを伝えられました。地域行事に参加し活動する姿を見て頼もしさを感じました。このスピリッツが全校に、浸透していってくれればと願っています。

PTA あいさつ運動実施！ 10/15～17

— 生徒の登校を見守ってもらいました！ —

PTA 育成・研修部の方にご協力いただき、3日間の日程で、生徒の登校の様子を見守ってもらいました。学区には交通量の多い道路や、狭い通学路もあり、危険箇所も多数あります。あいさつを交わすとともに、交通安全も呼び掛けていただきました。

◇あいさつ運動の様子



第 17 回 学力向上カップ実施！ — 中間テストに向けて取り組みました！ — 10/13～20



◇放課後補充学習の様子

2学期中間テスト前の期間を設定し家庭学習時間の充実を目的としてクラスマッチ形式で、学習習慣の定着に取り組みました。また、各学年で希望者には放課後に教科担任の先生が、補充学習を熱心に行ってくれました。生徒が意欲的に、質問している場面も多く見ることで嬉しく思いました。

この積み重ねが、実力として蓄積されていくことを期待しています。

第 9 回倉敷市長杯 G7 倉敷子どもサミット宣言記念

中学生英語スピーチコンテスト開催！ — 自分の意見を英語で表現しました — 10/18

倉敷市中学生英語スピーチコンテストが開催されました。本校からは、3年生の [] さんが参加し、日頃の生活の中で思っていることや感じていることを英語で堂々と発表しました。英語で表現するということで、文法や表現方法もかなり工夫を凝らしたことと思います。そして、練習の積み重ねによって不安を払しょくし、プレッシャーに打ち勝つことで自信に繋がったことでしょう。今後も北中学校の生徒が、様々な分野に挑戦し活躍することを期待しています。



◇スピーチコンテストの様子

防災訓練実施！ — もしもの災害に備えて — 10/21



◇防災訓練の様子

本年度2回目の防災訓練を実施しました。今回は、地震を想定した防災訓練を行いました。我々の予想している状況を超え、想定外のことが起きるのが災害です。まずは、自分の命を守ることが第一です。そのためにも日頃からの避難経路・場所等の確認が重要であることを伝えました。訓練を通して、災害に対する意識を高めてもらいたいと思います。